

# 映(バ)える水辺百選巡り

守山市民が選定した守山の水辺百選の選定地の中で、特に「訪ねてみたい」と問い合わせの多くあった地点を滋賀県立大学名誉教授 秋山道雄さんやびわこ豊穡の郷の「水辺百選研究会」メンバーの案内でめぐるバスツアーです。

開催日 2023年9月9日(土) 9:00～15:30  
 集合場所 市民運動公園 第3駐車場  
 募集 15名  
 会費 3,500円(昼食代、入館料、保険料込)  
 内容 山賀川の石臼の塀、天神川沿いにある大庄屋諏訪屋敷、美崎自然公園の守山で一番高い山などを巡ります。



# びわ湖まるっと親子セミナー

開催日 2023年8月5日(土) 10:00～11:40  
 集合場所 市民ホール

プラスチックごみの問題が海洋のみならずびわ湖でも大きく取り上げられるようになりました。そこで、びわ湖に流れ込むごみを少しでも減らすために、守山市内河川の目田川でクリーン活動を実施します。どのようなごみが流れ込んでいるかを知り、どうしたらごみが少なくなるかを一緒に考えましょう。



今月の詩

ふうりんに打ち水うちわとスタイルを  
 少しずつでも昔の夏に  
 ガソリンや電気代の値上げ節約し  
 スローフードの生活めざす

石田 操 翠  
 投稿者募集中!!



開 開催日時 場 活動場所

◎ びわ湖まるっと親子セミナー	開 8月5日(土) 10:00～11:40	場 市民ホール
◎ 夏休み生き物観察教室、自由研究教室 in 朽木	開 8月11日(金)～13日(日)	場 森林公園くつきの森 目田川河川公園
◎ 水辺の楽校(夏編)	開 8月27日(日) 9:00～12:00	場 目田川河川公園
◎ 映(バ)える水辺百選巡り	開 9月9日(土) 9:00～15:30	場 水辺百選選定地など
◎ 地域クリーン作戦	開 9月以降	場 未定
◎ 全国川サミット in 守山・琵琶湖	開 10月20日(金)～22日(日)	場 市民ホールなど
◎ 第15回淡海の川づくりフォーラム	開 10月22日(日) 10:00～16:30	場 ピエリホール
◎ 水辺の探検会(水生生物調査)	開 11月19日(日)	場 市内河川
◎ 赤野井湾小津袋クリーン作戦	開 3月2日(土)	場 琵琶湖赤野井湾
◎ 水辺の楽校(春編)	開 3月10日(日)	場 目田川河川公園

**しじみのひとりごと**

季節外れの台風がきますねえ。昨今の異常気象に驚き、子供たちにどんな未来を残すことができるのか? 過去のことを反省し、これからのことを考え、どう行動できるかが大切だと考えます。びわこ豊穡の郷の活動に参加して1年が過ぎました。赤野井湾探検会からスタートし「身近なことからはじめよう。」と水辺の環境問題を意識するなど我が家の生活が変わったことに驚いています。周りの方に教えてもらい、支えてもらいながらここまでできました。これからもみんなを巻き込んで行動を起こす。良い意味での台風の目になっていきたいです。また、この場をお借りして普段からお世話になっている会員の方々にお礼を伝えたいです。

S.M.

# 豊穡の郷 だより Vol.99

人と水環境のネットワーク

発行 認定NPO法人びわこ豊穡の郷 E-mail houjiyounosato@lake-biwa.net  
 理事長 金崎いよ子 URL http://www.lake-biwa.net/akanoi/  
 住所 守山市勝部五丁目10-25  
 TEL 077-583-8686 (有線 583-8686)  
 FAX 077-558-5007



# 祝20周年 2023 守山ほたる パーク&ウォーク

今年、守山ほたるP&Wは第20回目を迎え無事に終了する事ができました。当初より駅から近い市街地でほたるを見られることで、多くの観賞者が訪れました。しかし、近隣にお住まいの方々には大変ご苦勞をおかけしたことと思います。ご挨拶に何うと、快く笑顔で対応して下さり皆様のご理解とご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。コロナ禍の3年間、このイベントの内容を見直し、昨年からのバスでの移動からほたるシャトルタクシーを利用しています。ほたる観賞スポットも3箇所と致しました。また、ほたるの森資料館付近の散策路は今年から一方通行とし、観賞者のスムーズな移動に努めました。ほたるを観る為、わざわざ県外から来られる方々、近隣の方々、足を引かずとも観に来られる方々に満足して頂けたことと思っております。期間中、様々なイベントも開催され、楽しい思い出もありました。ほたるの新たな命のリレーが始まるように私たちも来年に向け一歩を踏み出したいと思っております。開催にあたりご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



# 赤野井湾探検会

7月23日(日)夏らしい天気の下、赤野井湾探検会を開催しました。32名の親子と共に、玉津・小津漁業組合の協力の下、船に乗り込み竹筒漁では手長エビやウナギがかかっています。また、滋賀県水産センターの職員の方に来ていただき、挑戦した外来魚の解剖ではブラックバスのお腹をチョキチョキ開き、胃の中身を観察。なんと！小魚がまるまる出てきたり、ヤゴを食べていることがわかったり、釣りの疑似餌が出てきたり！琵琶湖で外来魚が様々なものを食べていることに驚きでした。お昼には赤野井湾産のしじ

み飯や湖魚の天ぷら弁当を持ち帰り、琵琶湖を満喫した半日でした。



大きなコイや亀、カエルなどが捕れました

# 赤野井湾再生プロジェクト

令和5年6月24日(土)に赤野井湾湖底ごみ除去活動及び外来水生植物除去活動がおこなわれました。湖岸の石組みにはオオバナミズキンバイ・ナガエツルノゲイトウが雑草と混在して繁殖しており、想像以上に大変な作業となりました。湖底ごみは法竜川河口付近で行われた結果、ビニール袋、トレイ、容器類等プラスチックごみが7割でした。市民、各種団体、自治会、企業、学生、行政等、皆様のご協力に感謝申し上げます。

## 構成団体

(小津学区、玉津学区、玉津小津漁業組合、守山市ごみ・水環境問題市民会議、守山南部土地改良区、夢・びわ湖、認定NPO法人びわこ豊穰の郷、守山市)



白い花をつけているナガエツルノゲイトウ



プラスチックゴミがこれだけとれました

# 新守山川で川遊び

- 小津こども園の川あそび体験をおてつだい -

7月11日(火)新守山川で小津こども園の川あそび体験に補助として参加しました。気温30℃を超える暑い日になりましたが、川の水は少し冷たく最初は戸惑っていた園児さん達も、たも網でザリガニや小魚を捕まえるうちにすっかり川での活動に馴染み、最後のライフジャケットを着て川で泳ぐ“どんぶらこタイム”

では水しぶきと一緒に大きな歓声もあげていました。園児さんの中には、目田川の清掃活動に参加する“目田レンジャー”もいて、次の第3土曜日の再会を約束してこども園に戻る姿を見送りました。このような活動が、身近な水辺を大切に作るきっかけになると嬉しいです。



どんぶらこタイム

# 第20回(2023年度)通常総会



2023年5月14日(日)午後2時より、びわこ豊穰の郷事務所およびオンラインで通常総会を開催しました。当日参加、書面決議、委任など総数117名の有効出席数を得て第1号、第2号の審議を行いました。2号議案では、当法人理事会から諸物価高騰

のため、年会費を1000円から2000円に値上げしたいとの提案があり、異議なく承認されました。会員の皆様のご理解、ご協力を得て持続可能なNPO法人を目指し、人材発掘や次世代育成など基盤強化に取り組みます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

# 目田川モデル河川づくり

毎月第3土曜日に活動している目田川モデル河川づくりは今年で23年になります。5年前に仲間づくり30名のプロジェクトが始まり、今年6月の活動には36名の方が来てくださいました。また子どもたちが目田レンジャーという名前での環境活動に取り組んでいます。当初目指した『きれいな水がいつも流れる川』『魚たちが群をなし泳ぐ川』『この場にふさわしい樹木や草花が季節を伝える川辺があり

初夏にはホタルが乱舞する川』『子どもたちに自然の遊び場と市民にやすらぎが得られる川』という目標が達成されつつあるように思います。近隣に大型商業施設建設計画があります。このような今の環境を守るために、コンサルタントや行政からの情報収集や共有を行っています。今後さらに多くの人に親しまれ、この環境が守られ続けることを願っています。



最近の目田川河川公園

# 目田レンジャー報告

祝！目田レンジャー全国大会出場！公益財団法人日本環境協会主催「こどもエコクラブ全国フェスティバル2023」で滋賀県代表として発表しました。3月26日(日)満開の桜がほほ笑む中、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催。各都道府県から選ばれた362人の参加者。中高生の中に混じり小学生の目田レンジャーが登場です。オレンジ「目田川のごみ

の量」、パープル「リサイクル活動」、ゴールド「外来種の駆除」、ブルー「小さな自然再生」をテーマに一人ずつ説明。琵琶湖に注ぎ込む目田川を守る私たちの活動について紹介です。小さな体で一生懸命説明する姿に感動した観客からは大きな拍手をたくさんいただきました。発表の終わった子供たちはどこか誇らしげ。その後、企業ブースをまわり堂々と名刺交換。最新の環境への取り組みを学びました。こどもエコクラブ活動を応援している環境副大臣より「仲間をもっと増やして活動の輪を広げてほしい、みんなが大人をも引っ張っていく気持ちで活動していくことに期待している」とメッセージをいただきました。レンジャーの一人は「全国には僕達のような環境を守る活動をしている仲間がたくさんいるのを

知ってうれしくなりました。もっといろんな人に目田川や琵琶湖のことを知ってもらいたいです。」と話していました。



発表の様子

応援してくださった皆様、無事大役を務めあげたことを報告いたします。次回も選ばれるよう新メンバーと頑張ります！！